



なには兎もあれ

脱メタボ

Metabolic Syndrome

(健診からはじめる健康づくり) ②

検診車による肺がんCT検診

がんの部位別死亡者数において、肺がんによる死亡者数は全国、県同様に、本町(国保)においても第1位となっており、早期発見・早期治療が課題となっています。

肺がん検診は胸部X線検査と喀痰細胞診が主流となっておりますが、発見率は他のがんと比較して低いのが現状です。

そこで、保健センターで実施する集団健診とあわせて肺がんCT検診を実施します。



肺がんCT検診のメリット

CT検診では肺全体の断面を隅々まで検査するため、

- ① 心臓や横隔膜などに隠れて見つけにくい場所のがんや、小さながん(早期がん)を発見することが可能。
- ② 肺結核、喫煙に関連した肺気腫などの慢性呼吸器疾患の診断も可能です。

検査方法

10秒程度息を止めて撮影します。検査時間は全体で3分程度です。

ただし、妊娠中・妊婦の可能性のある方は受けられません。また、ペースメーカー使用者は主治医の許可が必要となります。

肺がんCTを受診できる方および受診方法

- ① 40歳以上の国保および後期高齢者医療保険に加入されている方
- ② 集団健診を受診される方
 - ※ ①、②の2つの条件を満たす方
 - ※ 受診者上限(定員)を200名

● 受診方法 ●

- ① お申し込み: 2月下旬に自治会使送等で申込案内をします。
- ② 受診会場: 大根占保健センター
田代保健福祉センター
- ③ 自己負担: 2,000円
(集団健診は従来どおり無料です)



肺がんCT検査(イメージ図)

このほかに、75歳以上の方を対象とした一般ドックが始まります。

※詳しくは、2月下旬の申込案内でご確認ください。